

これは、2013年1月4日にダイムラー社から発表されたプレスリリースの日本語抄訳です。

メルセデス・ベンツ2012年世界販売台数、過去最高を記録

Press Information

2013年1月25日

- ・ **ダイムラー社 取締役会会長 兼 メルセデス・ベンツ・カーズ統括
ディーター・ツェツェのコメント:**
 - 「2012年通期販売実績に非常に満足。南欧諸国での厳しい市場環境や、
多数のモデルチェンジにもかかわらず、前年の過去最高を上回る結果が出せた」
 - 「とくにニューモデルがきわめて好評」
- ・ 12月単月も創業以来の最高値
- ・ ドイツ本国の新規登録台数は過去20年連続で高級車ブランド首位
- ・ 米国、中国等多くの市場で新記録。日本では首位ブランド、西欧では販売増を達成
- ・ ニューモデルが好調: Bクラス、GLKクラス、Mクラス、Gクラスで新記録、SLクラスも大幅増
- ・ Sクラスセダン、Cクラスクーペ、SLKクラス、CLSクラス、Mクラスがセグメントのトップセラー
- ・ スマート: 前年に引き続き、10万台の大台を突破

ダイムラー社は、メルセデス・ベンツ・カーズ部門(メルセデス・ベンツ、スマート、マイバッハ)の2012年通期総販売台数を発表しました。前年に達成した通期記録を再び更新し、4.5%(6万901台)増の142万3,835台となり、12月単月でも過去最高を記録しました。また中核ブランド、メルセデス・ベンツ単独の通期販売台数も、過去最高の132万97台でした。

ダイムラーAG取締役会会長 兼 メルセデス・ベンツ・カーズ統括のディーター・ツェツェは次のように述べています。「2012年通期販売実績には非常に満足しています。南欧諸国での厳しい市場環境や、多数のモデルチェンジにもかかわらず、前年の過去最高記録を上回る結果が出せました。とくにニューモデルは大変な売れ行きで、Bクラスが通期で過去最高の販売台数を記録したほか、Aクラスは発売直後から大きな話題となり、新型SUVの各モデルも引き続き高い人気を得ています」。

製品イニシアティブを継続

メルセデス・ベンツ・カーズ部門では2013年も、好調な販売が継続するものと見込んでいます。ツェツェは「2013年もプレミアムセグメントにおける製品イニシアティブを通じ、成長戦略『メルセデス・ベンツ2020』を一貫して追求していきます。新型Sクラス、新型

Eクラスのみならず、新型CLAクラスも見どころ満載のモデルとなっています。また、新型 Page 2
Aクラスについては、多くの市場で販売が開始されます。これらの施策によって販売は
今後も、引き続き好調に推移するものと予測しています」。

NAFTA地域はすべての国で過去最高を達成

メルセデス・ベンツの通期販売台数を市場別に見ると、米国では前々年、前年に続いて2桁増(前年比11.8%増)となり、過去最高の27万4,134台を達成しました。米国はドイツを抜いてメルセデス・ベンツ最大の市場となりました。また、メキシコとカナダでも過去最高の実績を更新しました。カナダでは3万106台と、前年比5.3%増を記録、メキシコでは前年実績を21.5%も上回りました。

中国、ロシア、中東も過去最高。日本は高い伸び率を記録

中国(香港を含む)では、GLKクラスが上半期に、BBAC社での生産が数週間中止となり品薄となったほか、新型Bクラスの導入が8月まで遅れる中でも、再び過去最高を記録しました(19万6,211台、前年比1.5%増)。

また、韓国とオーストラリアでも通期実績がそれぞれ前年比6.5%増、同5.4%増となり、いずれも過去最高を記録しました。

ロシアでは2桁増を達成し、市場参入以来の最高記録となりました。

中東でも通期で同16.8%増と、過去最高を更新しました。

日本においても、前年比26.2%増の4万1,901台*と非常に大きな伸びを達成し、輸入プレミアムブランドとして首位を獲得しました。

*日本自動車輸入組合の乗用車登録実績に基づく自社調べ

ドイツ本国の新規登録台数は過去20年連続トップ。西欧では販売増

ドイツ本国の新規登録台数は過去20年間連続で、高級車ブランド首位を確保しています。2012年通期実績は量販車種Aクラスでモデルチェンジを行ったにもかかわらず、26万1,084台と前年なみの高水準を達成しました(前年比0.4%減)。

また、西欧市場(ドイツを除く)では、南欧の市場環境の厳しさから大きな影響を受けましたが、ニューモデルや低燃費エンジンが好評で、前年実績を1.5%上回る

29万3,713台を達成しました。国別ではイギリス(前年比10.5%増)、スイス(同21.1%増)、Page 3
フランス(同5.8%増)でとくに大きな伸びが見られました。南欧市場(イタリア、スペイン、
ポルトガル)では、それぞれの市場成長を大きく上回り、シェアをさらに拡大しました。

新型コンパクトが絶好調、新型Bクラスは新記録を達成

モデル別では、初めて通年販売となった新型Bクラスが絶好調で、過去最高となる
14万5,649台を売り上げました。2006年実績との比較では11.4%増、前年比では51.2%増
でした。

新型のコンパクトモデルは、新型Aクラスの導入が進むにつれて、引き続き販売が拡大し、
Aクラスの受注台数は受付開始以降、すでに9万台以上に達しています。

販売拡大が続くCクラスセグメント

Cクラスセグメントについては、前年の2桁増に続いて2012年も41万3,193台と、3.0%
の伸びを達成しました。年間を通じてとくに好調だったのはスポーティな2ドアモデル、
Cクラス クーペで、前年比77.3%増となる4万8,145台を記録しました。SLKクラスも好調
で、通期で3万1,809台を販売し、前年比18.9%増となりました。またCクラス クーペ、
SLKクラスともそれぞれのセグメントでトップセラーでした。

EクラスセグメントではCLSクラスが好調

ニューモデルの発売を2013年に控えるEクラスは、セダン、ステーションワゴンが22万
5,521台(2011年: 24万4,341台)、Eクラスセグメント全体では31万408台となりました
(同: 33万8,386台)。

同セグメントで最高の性能を備え、トップセラーとなったのが4ドアクーペ CLSクラスです。
CLSクラスは10月に、まったく新しいコンセプトに基づき、CLSシューティングブレークを
発売し、デザインにおけるメルセデス・ベンツの優位を改めて誇示しました。CLSクラス
全体の通期販売台数は3万6,825台(前年比13.2%増)となっています。

Sクラスはふたたびラグジュアリーセダンで世界トップセラー

Sクラスは、2013年にモデルチェンジを控えながらも、6万5,128台と、再びセグメント
首位の座を守りました(2011年: 6万8,969台)。スポーティロードスターの新型SLクラス

も1年を通じてきわめて好調に推移し、販売台数は前年に比べて3倍以上となりました。 Page 4

また、販売最後の年となった最高級乗用車マイバッハも234台（前年比12.0%増）と、きわめて好調に推移しました。

サクセスストーリーは終わらない — メルセデス・ベンツSUVが再び過去最高を記録

メルセデス・ベンツSUVは前年2011年に多くの販売記録を立て続けに達成した勢いを保ち、2012年も前年比16.6%増となる28万9,960台を売り上げました。2012年に販売したメルセデス・ベンツは5台に1台がSUVでした。

最も貢献したのは販売台数が前年比約3割増となった新型Mクラス（11万5,608台、29.8%増）と、フェイスリフトを実施したGLKクラス（10万9,813台、17.0%増）です。Mクラスはさらに、競争熾烈なこの市場で1年を通じてトップセラーとなりました。Gクラスフェイスリフトモデルも前年比35.8%増と通期販売で過去最高を記録し、好調に推移しました。

メルセデス・ベンツAMGも販売新記録

メルセデス・ベンツ AMGモデルも引き続き好調で、販売台数は2万4,500台以上と、対前年比30%以上の増加となりました。AMGでは、成長戦略「AMGパフォーマンス50」の下、2017年までに販売台数を約3万台に増やし、洗練されたエクスクルーシブなセグメントにおける優位性を引き続き、保持していきます。

スマートは前年に続いて10万台の大台を突破

新型スマート フォーツの通期販売台数は10万3,738台となり、前年のすぐれた実績を1.7%上回りました。

ツェツェは次のように述べています。「マイクロコンパクトカーのスマート フォーツは南欧の厳しい市場環境が続く中でもふたたび10万台以上と、予測を上回る数字を達成しました。通期販売がとくに好調だった市場としては、米国（前年比92.2%増）、中国（香港を含む、同43.8%増）、カナダ（同29.0%増）が挙げられます」。